



第2967回例会 No9 2015年9月8日

### ◆例会プログラム

1. 開会点鐘
2. ロータリーソング斉唱
3. 会長の時間
4. ゲストスピーチ
7. 幹事および委員会報告
8. 出席報告
9. ニコニコボックス
10. 閉会点鐘

### ◆幹事報告

①10/6(火)平成27年度岩手県暴力団追放県民大会  
暴力団追放一関地方大会の開催について(ご案内)

②菅原ガバナーより御礼文

ガバナー事務所

③ロータリー特別月間の主なリソース

(出版物・映像資料・ニュース記事)のご案内

国際ロータリー日本事務局

④バギオだより Vol.50

(一財)比国育英会バギオ基

⑤花巻市友好都市交流委員会情報誌

「ひと花」の配布について

花巻市友好都市交流委員会 会長 官澤 啓祐

⑥9/20(日)2520地区社会奉仕セミナーのご案内

ガバナー事務所

⑦『ロータリーの友』英語版 2015-16年度版

11月中旬発行

(一社)ロータリーの友事務所

### ◆第2966例会の概要

■会長の時間 佐々木 史昭君

「一関の全国地ビールフェスティバルと偉人について」



みなさん、こんにちは。今週月曜日から、全米オープンテニスが始まりました。ちょうど一年前のこの試合で錦織圭が準決勝で世界ランキング1位セルビアのノバク・ジョコビッチを破り、決勝では惜しくもユーゴスラビアのマリン・チリッチに敗れましたが、見事に準優勝をかざりました。今年こそ日本人初の4大タイトル制覇を期待して、昨日世界ランキング41位フランスのペールとの1回戦に臨みましたが、今朝方まで3時間18分フルセットの激戦の上、惜しくも敗れてしまいました。錦織は怪我がつきもので2週間前の決勝もリタイアしましたが、今回は休養も十分でこれまでで最高の状況という報道もあり、本当に優勝の可能性があるかも！と思っていた私も、日本の多くのテニスファンも茫然自失の状況です。これから2週間何を楽しみにして生きていけば良いのか、と言えば大げさですが、やはり世界は広いなというのが実感です。ペールは196cmの長身でサーブも良いし、バックハンドのストロークも良いし、相手は負けて元々ですから思い切ったプレーが出来、なかなか錦織のペースになりませんでした。錦織は守りに入る気持ちがあったのでしょうか、闘争心むき出しにが何でも勝つ！という状況にもっていくことができませんでした。このような試合でコーチのマイケル・チャンはどのようなアドバイスを授けるものか、負けることの方が勝つより学ぶことが多いと思いますが、今日の錦織圭は本当に残念でした。

先週日曜日、高校野球日本代表対オーストラリアとの試合において、先発した東海大相模高校エース小笠原君が好投し5対1でリードした7、8回の2回を花巻東高校のエース高橋樹也君が素晴らしい安定感で6人で締めていました。9回表に唯一の1年生で4番を任された清宮君が2塁打を放つなど、10対1となったところで9回裏は県立岐阜商業の高橋純平君に1イニング投げさせましたが、スピードはあるものの安定感を欠いた投球で、大阪桐蔭高校の日本代表監督西谷浩一監督は、花巻

東高校の高橋樹也君の方に信頼感をおいていることが感じられました。BS朝日放送では元横浜高校監督の渡辺元智(もとのり)氏が解説していて、古くは愛甲猛を育て、1998年には松坂大輔で春夏連覇、2004年には日本代表監督もされている日本アマチュア野球界の重鎮ですが、花巻東高校と仙台育英高校を大変高く評価していて、深紅の大優勝旗が白川の関を超えるのはこの両校の手による可能性が高いとコメントされ、改めて花巻東高校が全国的に高く評価されていることを実感致しました。

先週土曜日には、一関で行われていた第18回全国地ビールフェスティバルに東北大学時代の同級生に誘われて行って参りました。1人は一関高専機械工学科教授をしていて、もう1人は筑波にある高エネルギー加速器研究機構共通基盤研究施設機械工学センター長をしていて、今回一関某工業関係団体主催でILCの講演を依頼され一関に来ているので、一緒に地ビールを飲もうと声をかけて頂いたものです。会場は一関文化センターと一関市立図書館の駐車場で、一ノ関駅までは在来線で50分、駅からは徒歩約10分で、思いの外簡単に往復することが出来ました。全国地ビールフェスティバルと銘打っただけあって、全国82箇所のブースが出され、素晴らしい人出と賑わいに感動し、大いに楽しませて頂きました。2000円の地ビール券を買いますと、300ccサイズのグラス4杯分(合計1200cc)、あるいは200ccサイズのグラス6杯分(同じく1200cc)のチケットが付いてきて、常設42銘柄、時間制の40銘柄から好きなものを飲むことが出来、これだけ賑やかですと、何を飲もうか歩き回るだけでわくわくしてきます。食事も地元の新鮮な食材が中心の料理で、ソーセージ、岩手牛焼肉、ジギスカン、焼き鳥、焼きそば、夏野菜、イワナの塩焼など、大変美味しいものがたくさんあり、大いに楽しませて頂きました。来年もぜひ行きたいと思います。

一関の街は駅から会場までのルートに、郷土の偉人を顕彰する碑がたくさんあり、とても興味深かったです。一関藩は伊達藩の支藩というより独立して幕府と直接やりとりしていた歴史もあり、一関藩としての誇りを感じました。まず駅を降りますと正面に大槻3賢人と言われる大槻玄沢、大槻磐溪、大槻文彦の銅像があります。大槻

玄沢は、江戸末期(1757年～1827年)一関藩の藩医であった父の長男に生まれ、22歳で江戸、29歳で長崎に遊学し、杉田玄白から蘭方医学を、前野良沢からオランダ語を学び、それぞれ一文字ずつ頂戴して名前を玄沢と称し、江戸に蘭学塾芝蘭堂を開き、「蘭学階梯」を記し、大槻玄沢、前野良沢が記した「ターヘル・アナトミア(解体新書)」の改訂版「重訂解体新書」を刊行致しました。玄沢の次男磐溪は(1801年～1878年)は江戸に生まれ、京都、長崎に遊学、蘭学者ではなく儒学者となり、仙台藩校の学頭を務めましたが、戊辰戦争の際には伊達藩の藩政を左右する思想的影響力があり、投獄された時期もあったということです。そして磐溪の3男文彦(1847年～1928年)は江戸に生まれ、明治政府当時の文部省から日本語辞書の編纂を命じられ、我が国初の近代的国語辞典「言海」を1886年に完成させました。

さらに、阿部美樹志(みきし)という(1883年～1965年)の土木技術者がおります。一関中学から佐藤昌介が校長だった札幌農学校土木工学科に進学し、卒業後、鉄道院に就職、その後官費留学で米国イリノイ大学とドイツのハノーバー工科大学で鉄筋コンクリート工学を研究し、後にコンクリート博士と呼ばれます。東京神田の万世橋を日本初のコンクリート高架橋として建設し、阪急グループの小林一三に仕えて阪急梅田ビル、阪急百貨店、阪急線の鉄道高架橋、阪急西宮スタジアムなどを設計しました。竹中土木の初代社長となり、戦後は現在の国土交通省の第2代総裁を務めました。

また、高平小五郎(1854～1926年)は東大から外務省に入省し、外交官として活躍し、日露戦争当時は駐米公使、のち駐米大使となりました。

本間百里(1784～1854年)は一関藩の装束を扱う衣紋方として「公武装飾考」などを著作しました。

関養軒は1700年代後半に、一関藩の藩校を初めてつくり、学頭を40年にわたって務めた教育者です。

などなど、近代の文化人を偲ぶ碑が街中であって、大変興味深かったです。一関はなかなか楽しめる街です。

また日曜日、花巻北高桜雲文化祭を見学して参りました。メインは岩手県大会で金賞、東北大会でも銀賞を受賞した吹奏楽部の演奏でしたが、さすがの演奏と演

出で、生徒の質の高さ、指導の良さを感じました。その前には軽音楽部の演奏を1年生、2年生と聴きましたが、全く自己満足の世界で申し訳ないけれど子供の遊びだと思いましたが、3年生の Bug Bear というバンドになりますとオリジナル曲を持ち、9月には盛岡の石垣ミュージックフェスティバルに出演するとのことで、レベルの高い演奏と、落ち着いた語りくちが非常に聞きやすく、3年間で随分大人になるのだなと感じました。中学生を卒業したばかりの若い1年生が先輩の立ち居振る舞いを見、2年生は3年生と1年生の振る舞いを見、1年1年成長していくものだとしみじみ感じました。

当クラブで昨年短期留学生としてお世話した青砥凌太君は、3年生の模擬店で大いに活躍しているようでした。クレープやアイスクリームを販売していましたが、伊藤誠一郎直前会長が察したようにイケメンの彼は女の子に囲まれて写真に収まったりして青春を謳歌していました。またこの春までロータリー奨学生だった高橋元文君、現在秋田大学医学部1年生と思いますが、歴代応援団長として後輩の応援団のパフォーマンスを見守っておりました。

地元の花巻北高という歴史ある進学校が優秀な人材を輩出し続けられるよう、地元の花巻ロータリークラブとしては出来る限りの協力をしていきたいと考えます。インターアクトというとちょっとハードルが高いと思いますが、高校側とのコミュニケーションを密にし、彼らの欲している支援をしてあげるのが、私たちの基本的な立ち位置ではないかと思えます。当クラブにおいては今年青少年奉仕として花巻北高を支援することを計画していますが、同校の同窓会長でもある青少年奉仕大委員長佐藤良介さんから本日の理事会で支援内容について提案が行われ、協議を予定しています。ぜひ前向きな支援を行って参りたいと考えておりますので、みなさまのご理解を宜しくお願い申し上げます。

### ◆9月度 慶祝 該当者スピーチ

■会員誕生日 : 上田 稜君 (4日)  
立花徳久君 (5日)、小山田泰彦君 (11日)

■夫人誕生日 : なし

■結婚記念日 :  
伊藤誠一郎君・由美子さん (10日)

■在籍表彰 : 伊藤隆規君 (3年)



9月誕生日の御三方

### ■スピーチ



上田 稜君

「辛っていう字は、もう少し頑張れば幸せになれる  
そんな字だね」

『56 通の涙のメール』 角川文庫

「少しでも早く会いたいのので、新幹線の1号車の1  
番前に乗って会いに行きます」

「心配はかけていいから、連絡はしなさい」

『54 通の愛のメール』 角川文庫

◆「素敵メール」のご紹介を頂きました。



立花 徳久君



趣味であるオーディオやホームシアターへのこだわりの原点が、昭和30年代の花巻の古き良き時代、「ALWAYS 双葉町の夕日」の頃にありました。



小山田 泰彦君



健康を考え、麹菌を使用した発泡酒、「前立腺の友」を愛飲しているそうです。

いかにも効きそうな商品名です。





伊藤 隆規君(3年表彰)



谷村職業奉仕大委員長から  
9月8日「菊の会合同夜例会」の  
ご案内がありました。



先週に引き続き、メイクアップで小笠原徹宗君(北上和賀 RC)の参加を頂きました。

### ◆出席報告

31人中 17人の出席  
出席率 65.4%  
前回修正 73.1%  
◆メイクアップ なし

### ◆ニコニコボックス

#### ☆佐々木 史昭君

2か月のロータリー活動、無事終了しましたが、これからの  
がいよいよ本番です。みなさんが楽しく参加できる花巻  
ロータリークラブを目指し、引き続き取り組んで参ります。  
みなさまのご協力よろしくお願ひ致します。

#### ☆三田 望君

先週土曜日、レストラン無ら里にて『飯田さつき』のジャ  
ズコンサートを聴きました。音域が広がって4オクターブ出  
せるそうです。知り合いの子なので、だんだんメジャー  
になればいいなあ～。

#### ☆上田 穰君

先週は昼例会が2回、夜例会が2回ありました。  
今週は昼例会が3回です。さらに来週は昼例会2回、  
夜例会1回と、花巻を含め各クラブの例会が目白押し  
です。誕生祝いをありがとうございます。62歳になりま

す。

#### ☆稲田 典之君

鳥谷崎神社例大祭に当たり多くの皆様からご奉賛いた  
だき、ありがとうございます。花巻祭りの成功をお祈りい  
たします。

#### ☆小山田 泰彦君

誕生祝い ありがとうございます。

11日で47歳になります。

#### ☆伊藤 隆規君

8月30・31日でプレミアム付商品券が完売しました。

この商品券の流通で、地方経済活性化に期待しており  
ます。出席年バッジありがとうございました。

### ◆前回例会のメニュー



鶏肉のオープン焼き 和風ソース

### ◆次回のプログラム

9月15日(火) ■ゲストスピーチ/

花巻市総合文化財センター所長 中村 良幸様

(青少年奉仕大委員会担当)

### ◆今後のプログラム案内

9月22日(火) 休会(国民の休日)

9月29日(火) ゲストスピーチ

■花巻北高のASMSA 視察報告(青少年奉仕委員会担当)

10月6日(火) 慶祝該当者スピーチ <例会前理事会>

10月13日(火) ゲストスピーチ

■るんびにい美術館長 三井信義 様(人間尊重委員会担当)

10月20日(火) 菊の会合同移動夜例会 南部美人視察

(職業奉仕委員会担当)

10月20日(火) クラブフォーラム 米山月間に因んで

(米山委員会担当)

◆クラブ会報委員：鹿討康弘/多田浩二/佐藤誠吾/  
鳥畑昭裕/橋川秀治/小山田泰彦/飯塚正晴

◆事務局 〒025-0075 花巻市花城町10-27

花巻商工会議所内 花巻ロータリークラブ

TEL /FAX : 0198-41-1133

Mail : [hrc@hanamaki-cci.or.jp](mailto:hrc@hanamaki-cci.or.jp)

URL <http://www.hanamaki-rc.com> 記事担当/鹿討